

ポルトガル月報

2024年8月

(本月報は月末現在の報道などの公開情報を大使館で取りまとめたものです)

在ポルトガル日本国大使館

【主要ニュース】

【内政】★ポルトガルでの地震の発生

【外交】★欧州委員候補者の発表

【経済】★2024年第2四半期の失業率の発表

(上記主要ニュースには以下本文にて★が付されている)

内政

●共和国大統領及びモンテネグロ首相の医療機関訪問

8月8日、レベロ・デ・ソウザ大統領及びルイス・モンテネグロ首相は、リスボン市内のサンタ・マリア病院を訪問した。モンテネグロ首相は、現在の公共医療について、「救急サービスが機能しており、対応能力があるというのは、全く無責任で非現実的だ。実際はそうではないことは明らかだ。来夏には、今年中に実施する措置によって、今夏のような問題、特に過去8年間のような問題が起きないように努める」と述べた。同首相は更に、外科手術に関し、「我々は優先事項を果たしている。我々は、がん患者の待機リストの解消を優先事項として挙げており、最大処置時間を超えた患者、手術を受けた患者、数週間後に手術が予定されている患者をすべてリストアップし管理している」と述べた。マルティンス保健相は、4月30日時点の待機がん患者数は9,374人で、4ヶ月間で約20,000人の患者が手術を受けたと述べ、最大待機時間を超えたがん患者全員が手術を受けたか、手術の予定が入っていると述べた。また、同訪問には、ジョアキン・サルメント財務大臣及びアナ・パウラ・マルティンス保健大臣も同行した。

●共和国大統領、ブラジルでの航空機事故に対するメッセージ発出

8月9日、レベロ・デ・ソウザ大統領は、ブラジルでの航空機事故を受け、ルーラ・ダ・シルヴァ/ブラジル大統領に連帯と哀悼のメッセージを送り、多数の犠牲者を出した

サンパウロでの飛行機墜落事故により多くの人命が失われたことに哀悼の意を表した。

●裁判所職員増強の発表。

8月12日、リタ・ジュディス法務大臣は、新たに約600人の裁判所職員採用プロセスを開始すると発表した。同大臣は、同協議は以前から続けられており、本日に財務大臣から許可を得たと述べた。同職員増強は、「新たなビデオ会議装置、音響システム、電話機を国内の全法廷に設置し、通信能力を向上させる」ことを主な目的としている。同大臣は、「裁判所にて多くのモチベーションのある人々が働くことは、司法プロセスの迅速化を現実のものとなるための不可欠な条件である。」と述べた。法務省は昨年既に100名の人員増強を行っており、今回の増強は更に大規模なものとなる。

★ポルトガルでの地震の発生

8月26日、ポルトガル本土のシネス湾から約60kmの沖合を震源とするマグニチュード5.3の地震が発生した。同地震による人的・物的被害は報告されていない。また、地震発生後、共和国大統領はパウロ・ランジェール外務大臣と面会し、市民保護局と今後の対応について協議を行った。

外交

●国防副大臣のドミニカ共和国訪問

8月17日、アナ・イサベル・シャビエール国防副大臣は、ポルトガル政府を代表して、ルイス・アビナダー/ドミニカ共和国大統領の就任式に出席した。

●外務・協力担当副大臣のトンガ訪問

8月27日から29日にかけて、ヌーノ・サンパイオ外務・協力担当副大臣は、太平洋諸島フォーラムの第53回会合に参加するため、トンガを訪問した。同会合は、太平洋地域の島嶼国が直面する課題について討議し、集団的な対応策を策定し、気候変動との闘い、海洋保護、持続可能な開発といった共通の目標達成に向けた協力・協調を促進することを目的としている。

★欧州委員候補者の発表

8月30日、ルイス・モンテネグロ首相は、首相官邸にて記者会見を開き、マリア・ルイス・アルブケルケ元国務・財務大臣を次期欧州委員として推薦すると発表した。

「モ」首相は、同氏の選出について「学術的、政治的、市民的な功績を認められた人物である。とりわけ、大学講師、財務担当副大臣、国務・財務大臣、国会議員等を歴任し、公共部門、民間部門、社会部門でさまざまな職務経験を有する」と説明した。

●外務・協力担当副大臣の東ティモール訪問

8月30日から2日間、ヌーノ・サンパイオ外務・協力担当副大臣は、東ティモールのディリを訪問し、1999年8月30日に行われた同国独立を巡る国民投票25周年を祝う式典にポルトガル政府を代表して参加した。同式典には、アントニオ・グテーレス国連事務総長も出席した。加えて、9月12日から14日にかけて、二国間関係をさらに深め、強化するため、パウロ・ランジェール外務大臣は東ティモールを初めて公式訪問する予定。

経済

★2024年第2四半期の失業率の発表

8月7日、ポルトガル統計局（INE）は、2024年第2四半期の失業率を発表した。同期間の失業率は6.

1%となった。男女別では、男性の失業率は5.7%、女性は6.5%となった。

●2024年7月の電源構成における再生可能エネルギーの割合発表

8月12日、ポルトガル再生可能エネルギー機関（APREN）は国内の再生可能エネルギーに関するデータを発表した。ポルトガルの2024年7月の電源構成における再生可能エネルギーの割合は77.1%となった。種別では、風力が30.2%、太陽光が25.7%、水力が24.6%、バイオマスが10.5%となった。ポルトガルの電源構成における各月再生可能エネルギーの割合は下記。

	3月	4月	5月	6月	7月
再エネ割合	84.4%	87.6	84.5	83.4%	77.1%

●2024年7月の消費者物価指数の発表

8月12日、国立統計院は2024年7月の消費者物価指数（CPI）を発表した。同月の消費者物価指数は2.5%となり、前月から0.3%減少した。この数値は、欧州連合統計局によって発表されたユーロ圏の同時期の数値（2.6%）をわずかに下回る。ポルトガル及びユーロ圏の過去の消費者物価指数は以下のとおり。

	2月	3月	4月	5月	6月	7月
葡	2.1%	2.3%	2.2%	3.1%	2.8%	2.5%
ユーロ圏	2.6%	2.4%	2.4%	2.7%	2.5%	2.6%

●2024年第2四半期の経済成長率の発表

8月30日、ポルトガル国立統計院（INE）は2024年第2四半期の経済成長率を発表した。同時期の経済成長率は1.5%となり、同年第1四半期と同等の数値となった。前年同時期の数値との比較では、-1.7%となった。

(了)